

お鏡昇段(初～六、七、八昇段)の手続きについて

昇段書類は事前に十分指導を受けた後作成し、締切日に遅れないように提出してください。尚、昇段手続き料金は、原則として、下記口座に振り込み、その証明書のコピーと昇段書類を合わせて下記審議部宛に郵送してください。 ※詳細については各支部にてご確認してください。

○ 昇段書類提出の切期日について（郵送の場合は必着）

協会・県連盟名	昇段段位 六段	昇段段位 七段	昇段段位 八段
名古屋柔道協会	6月 2日(日)	6月 2日(日)	5月12日(日)
西三河柔道協会	6月 1日(土)	6月 1日(土)	4月27日(土)
東三河柔道協会	5月19日(日)	5月19日(日)	5月 5日(日)
愛知県柔道連盟	7月 7日(日)	7月 7日(日)	6月 2日(日)

※ 各柔道協会は、期日までに各段位の必要書類を全て取りまとめて、県柔道連盟へ提出する。

○ 審議会日程

協会・県連盟名	六段審議・形研修会	七段審議・形研修会	八段審議・形研修会	備考
名古屋柔道協会	8月 4日(日)	8月 4日(日)	6月 2日(日)	詳細は協会へ
西三河柔道協会	6月 9日(日)	6月9日(日)	5月12日(日)	詳細は協会へ
東三河柔道協会	6月16日(日)	6月16日(日)	5月19日(日)	詳細は協会へ
愛知県柔道連盟	9月16日(月・祝)	9月16日(月・祝)	7月 7日(日)	詳細は連盟へ

○ 東海柔道連合会の形・学科試験及び審査・審議会は、下記の通り。

【八段】 ・ 8月18日(日) 東海最高特別審査・審議会(2P参照)

【六・七段】 ・ 10月6日(日) 東海特別審査・審議会(3P参照)

※1月初旬 講道館 特別審議会

○ 送付書類 (1) 推薦書 六段、七段、八段 (3部)

- ・形の修行状況と試合成績並びに修行年限によって評定される。
- ・試合成績：初～六段推薦候補者は県柔連が主催又は後援した試合成績に限る。

- (2) 昇段手続き料金振込証明書のコピー
- (3) 形、学科試験合格証明書(個人成績表等)
- (4) 全日本柔道連盟登録証のコピー
- (5) 履歴書 六段以上【2部】

<名古屋柔道協会口座>

【振込先】 ゆうちょ銀行 【名義】 名古屋柔道協会 会長 河原月夫

【記号】12150 【番号】 66865371

※他行からの振込みの場合

【店名】ニー八(ニイチハチ)【店名】218 【預金種目】普通預金 【口座番号】6686537

<西三河柔道協会口座>

【振込先】 ゆうちょ銀行 【名義】 ニシカワジュウドウキョウカイ 会計 山崎蔵生

【記号】12100 【番号】 68515121

※他行からの振込みの場合

【店名】ニー八(ニイチハチ)【店名】218 【預金種目】普通預金 【口座番号】6851512

<東三河柔道協会口座>

【振込先】 ゆうちょ銀行 【名義】 東三河柔道協会

【記号】12170 【番号】 72083441

*各審議会で精査されて行きます。差し戻しがありましたら、提出された書類を返還いたします。

【東海審議】

【八段最高特別審議会及び形・学科試験】

1. 日 時 令和6年8月18日（日）午前10時30分受付
2. 場 所 愛知県武道館
名古屋市港区丸池町1丁目1-4 TEL 052-654-8541
3. 実施時間割
 - 1) 審査会（学科試験） 午前10時45分～午前11時30分
 - 2) 審査会（形試験）「古式の形」午後1時～（国体東海地区予選終了後）
 - 3) 最高特別審議会
4. 学科試験
論文形式とし、次の中から1つを選んで、当日筆記する。
筆記する内容はA4の用紙に入る程度とし、簡潔に論述すること。
イ 嘉納治五郎の業績について述べよ。
ロ 「古式の形」について述べよ。
5. 備 考 形の審査の方法、順番については当日打ち合わせを行い決定する。
6. その他 ご不明な点など有りましたら愛知県柔道連盟まで。

【東海審議】

【六段特別・七段最高特別審議会及び形・学科試験】

1. 日 時 令和6年10月6日（日）午前9時30分受付
2. 場 所 鈴鹿市武道館
三重県鈴鹿市江島台2丁目6-1 TEL 059-388-0622.
3. 実施時間割
 - 1) 審査会（学科試験） 午前10時～午前11時
 - 2) 審査会（形試験） 午前11時～
六段 「講道館護身術」
七段 「五の形」
※ 東海審議会において形審査は昇段候補者同士で行うという申し合わせをいたしました。各県候補者に周知徹底をお願いします。
 - 3) 昼 食 形審査会終了後
 - 4) 最高・特別審議会 昼食終了後
4. 学科試験
論文形式とし、次の中から1つを選んで、当日筆記する。
筆記する内容はA4の用紙に入る程度とし、簡潔に論述すること。
 - 1) 六段問題 イ 嘉納治五郎の業績について述べよ。
ロ 「講道館護身術」について述べよ。
 - 2) 七段問題 イ 嘉納治五郎の業績について述べよ。
ハ 「五の形」について述べよ。
5. 備 考 形の審査の方法、順番については当日打ち合わせを行い決定する。
6. その他 ご不明な点など有りましたら愛知県柔道連盟まで。